



# 汗・涙・笑

《何事も一所懸命》 《感動・感謝》 《優しさ・思いやり》

学校ホームページ：<http://minami-ms.nagahama.ed.jp/wordpress/>

〒526-0833

長浜市永久寺町 810 番地

TEL：62-0924

FAX：63-9915

生徒数 400 名  
(R6.9.17 現在)



南中学校ホームページの QR コード ↑

## 2学期がスタートして…

ホームページ掲載版

2学期がスタートして約半月が経ちました。まだまだ暑い日が続いていますが、熱中症対策をはじめ、体調管理に留意しながら毎日の学習や部活動、合唱コンクールや体育大会等の行事に精一杯取り組んでいきましょう。(※体操服登校は10月末まで可です。)

さて、9月2日(月)の始業式で「防災について」の話をしましたが、皆さん覚えていますか？

8月8日(木)に「南海トラフ地震臨時情報」が発表されましたが、いつ起こるかわからない災害に向けて、まずは「自分の命は自分で守ること」と「自助・共助・公助」の意識を高めてほしいと思います。“備えあれば憂いなし”です。危険箇所や安否確認の方法等を家族で話し合ったり、家具の固定、備蓄品や非常用持ち出しバッグの準備等、災害対策をしっかりとっておきましょう。

## 今年の夏も南中生が大活躍!

今年の夏休みも、中体連夏季総体や吹奏楽コンクール、ブローニュの森作品展で各部活動や個人が健闘し、たくさんの南中生が活躍してくれました。特に中体連夏季総体県大会では、猛暑の中、アメリカンフットボール部“BIG BLUE(ビッグ・ブルー)”の選手たちが長浜西中に勝利後、さらに立命館守山中との接戦をものにし、見事5年ぶりに“県優勝”を果たしました。辛抱強く闘い抜いた選手たちの姿に感動しました。

個人エントリーでは、陸上競技の男子共通200mに出場した西川さんが22秒78のタイムで県優勝し、8/6(火)に行われた近畿大会(会場：たけびしスタジアム京都)に出場しました。県予選でのタイムは全国大会参加標準記録の22秒75まであと僅かという好タイムでした。また、米原さんが中学硬式野球協会の日本選抜チームの一員としてアメリカで開催されたMCYSA全米選手権に出場し、投手や外野手として日本チームの優勝(日本チームは7戦全勝で8連覇を達成)に貢献しました。今年も、南中生の活躍や頑張りが輝いた夏休みであったと思います。今後の益々の躍進を期待しています。ブロック大会や県大会、コンクール等の詳しい結果については南中ホームページをご覧ください。

そして、今年も市の未来こども若者課主催の「こども若者ボイス(全3回)」が開催され、南中から生徒会長の鳶津さんと副会長の藤原さんが参加し、市内各中学校の代表生徒23名が未来の長浜をテーマにグループワークを行い、教育長や市長への提案を堂々で行いました。コミュニケーションの力を伸ばし、またプレゼンテーションで相手に思いを伝えるための表現力を身に付けるとても良い機会となりました。



## “目標がちゃんとあれば、 あきらめることってないと思う”

今夏、16日間にわたって開催されたパリオリンピックで、皆さんも様々な感動を得たと思います。

体操競技では、初出場の20歳の岡慎之助選手が3冠を達成しました。2022年に右膝前十字靭帯を断裂し全治約10カ月の大怪我を負った彼が、見事復帰して代表メンバーに選出され、苦難を乗り越えての快挙となりました。彼はインタビューの中で「本当に怪我をしたあの瞬間は忘れられないし、悔しいっていう思いは強くあるんですけど、怪我しても応援してくれる人は変わらないし、自分の中では次のパリという目標が自分の軸としてあったのでオリンピックをあきらめそうになったときはないかな…。常にチャレンジャーとして挑戦する気持ちを持つことと、あとは目標がちゃんとあれば、あきらめることってないと思う。」と語りました。そこには常に目標に向かって挑戦する彼の信念があり、念願のオリンピックの舞台で大好きな体操に全身全霊を込め、堂々と、そして生き生きと演技を楽しむ彼の姿に心から感動しました。まさに“エンジョイ&チャレンジ”の姿であったと思います。

